

△3					材質		備考
△2	3	14.8.27		取付部形状変更	投影法	尺度 1:1	名称 外觀図
△1	2	12.4.1		図枠変更と社名変更			
記号	箇所	年月日		変更記事			
承認	本山	検	所	製	2008.01.31	アズビル金門株式会社	図番 G-KFC201-A020A

製品名 流量変換器

型式 KFC-201

文書名 仕様書（兼 取扱説明書）

アズビル金門株式会社

azbil

文書番号

改番

KM-KFC201-010

3

安全のために必ずお守り下さい

1. 安全の心得

この項に書いてある内容は、取扱上の安全のために必ずお守り下さい。

	危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

1-1. 絵表示について

この説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

1-2. 絵表示の例

	この記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
	この記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

 警告	電源線の太さはφ0.8mm 以上のものを使用すること。(過熱・発火・火災の原因)	
	集合住宅で避難経路となる場所に設置しないこと。	
	不特定多数の人が出入りする場所に設置しないこと。	
	電源線をスイッチ等で切られる恐れのあるところから配線しないこと。	
	雨水・水しぶき・蒸気など水や風の影響を受ける場所に設置しないこと。	
 注意	痛んだコードを使用しないこと。(感電・ショート・発火の原因)	
	交流 100V 以外では使用しないこと。	
	電源投入のまま配線工事を行わないこと。	
	電源コードは排気口や温度の高い部分に近付けないこと。(火災・感電の原因)	
	電源コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと。(コードが破損し、火災・感電の原因)	
	サービスマン以外の人は、分解・修理を絶対に行わないこと。	
	不特定多数の人が出入りする場所に設置しないこと。	
	電源線をスイッチ等で切られる恐れのあるところから配線しないこと。	
	雨水・水しぶき・蒸気など水や風の影響を受ける場所に設置しないこと。	
	動力・車両等により振動を受ける場所に設置しないこと。	
	腐食性ガス・腐食性溶液の影響を受ける場所に設置しないこと。	
	石油類など危険物を貯蔵する場所に設置しないこと。	
	ガスが残留する恐れのある場所に設置しないこと。	
	交流 100V 電源工事は「電気工事士」の有資格者が行う。無資格者は行わないこと。	

2. 免責事項について

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

3. 保証について

- ・保証期間は納入日より1年間とします。正常に使用している状態で、保証期間内に製造上の責任による故障が生じた場合には無償で修理します。

4. 設置工事について

- ・本製品を設置する方は、この説明書を熟読し内容を理解した上で作業を行って下さい。

概要

この流量変換器は、流量計より発信される流量信号を受信して、内部のデジタルスイッチで設定されたフルスケール周波数に応じて、DC 4～20mAの電流信号を出力するものです。

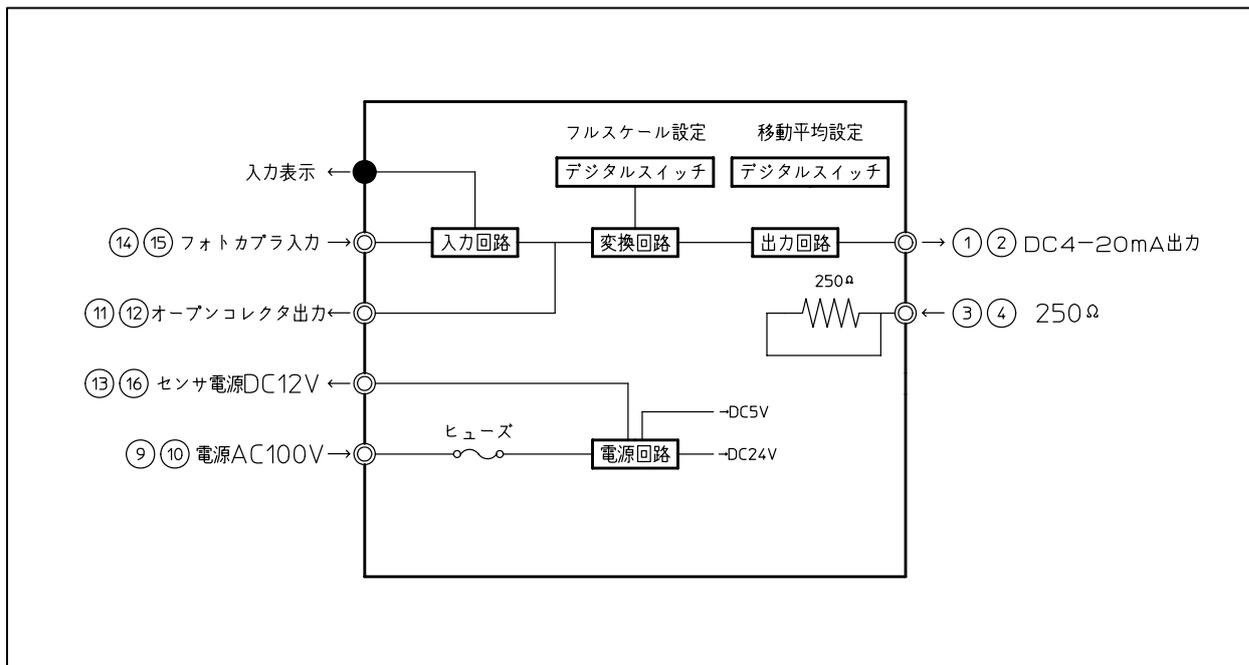
入力インタフェース回路には、フォトカプラを使用しているため、外部信号と完全にアイソレートされています。また、外部結線でDC 1～5Vの電圧出力にすることも可能です。

仕様

名 称	流量変換器
型 式	KFC-201
フルスケール設定範囲	1.00Hz ～ 99.99Hz 4.00Hz ～ 99.99Hz ※注 (デジタルスイッチにて可変可能)
最小計測可能周波数	0.0156Hz (入力信号周期約6.4秒) 0.0624Hz (入力信号周期約1.6秒) ※注
入 力	接点入力 または オープンコレクタ入力 電圧入力 (Hi: 5～12V、Lo: 0.5V以下)
精 度	±0.5% F.S. 以内 (Ta = 25℃)
アナログ出力	DC 4～20mA (外部結線にてDC 1～5V可)
許容負荷抵抗	550Ω以下 (20mA出力時)
センサ用電源	DC 12V 最大30mA
電 源	AC 100V ±10% 50/60Hz
消費電力	約5.0VA
寸 法	100(W) × 70(D) × 112(H) mm
重 量	約500g
使用温度範囲	-10℃ ～ +50℃
入力パルスインジケータ	赤色LED (入力信号に応じて点滅)
パルス出力	オープンコレクタ出力 (入力パルスに同期) 最大定格 DC 24V以下、20mA以下
出力カット	フルスケールの1.5%以下は4mA出力

※注) デジタルスイッチ「DS5」の設定によりフルスケール設定範囲が変わります。

構成



結線・設置

1) 結線方法

入力信号は、接続されるメーターの種類により異なります。従って、メーターからの信号線の結線も、接続されるメーターの種類により異なります。

結線に際しては、結線図を参照して下さい。

2) 設置場所

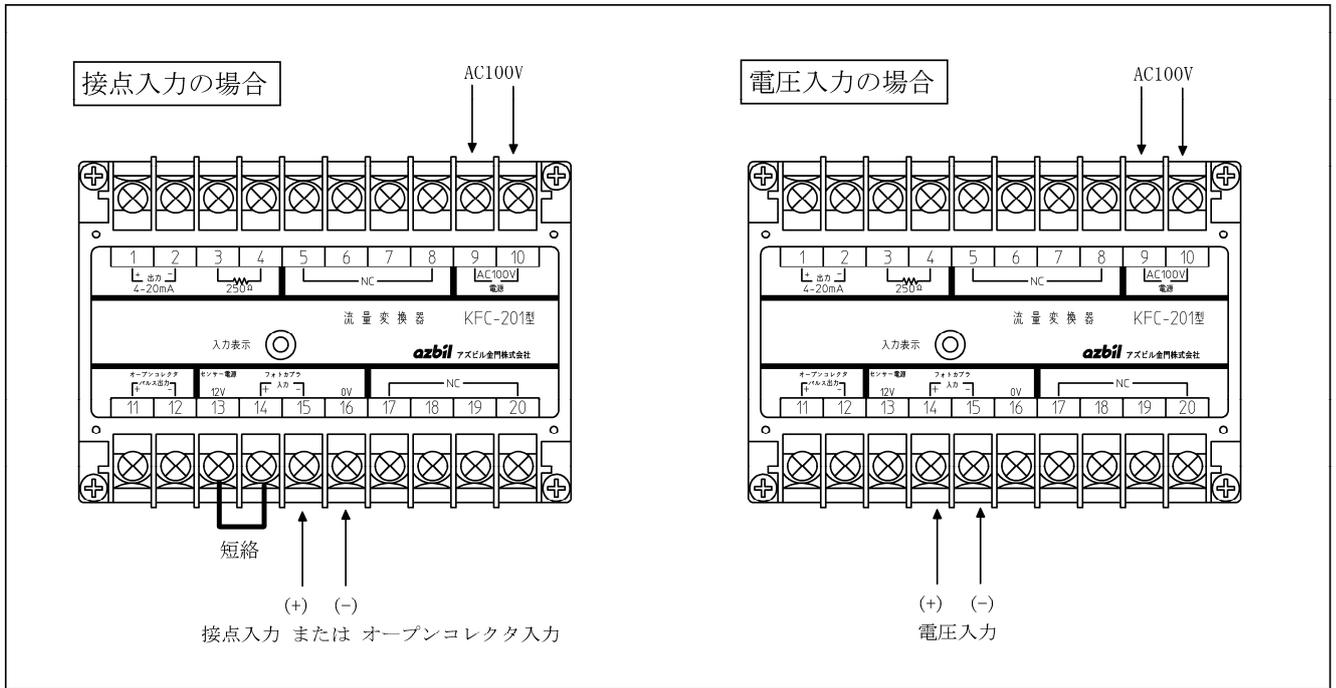
ご使用に際しては、以下のような場所には設置をしないようにして下さい。

- ① 高温・高湿な場所
- ② 雨水などのかかる場所
- ③ 塵・埃の多い場所
- ④ 可熱性有害ガスの発生する恐れのある場所
- ⑤ ノイズ源などのある場所
- ⑥ 保守点検のできない場所

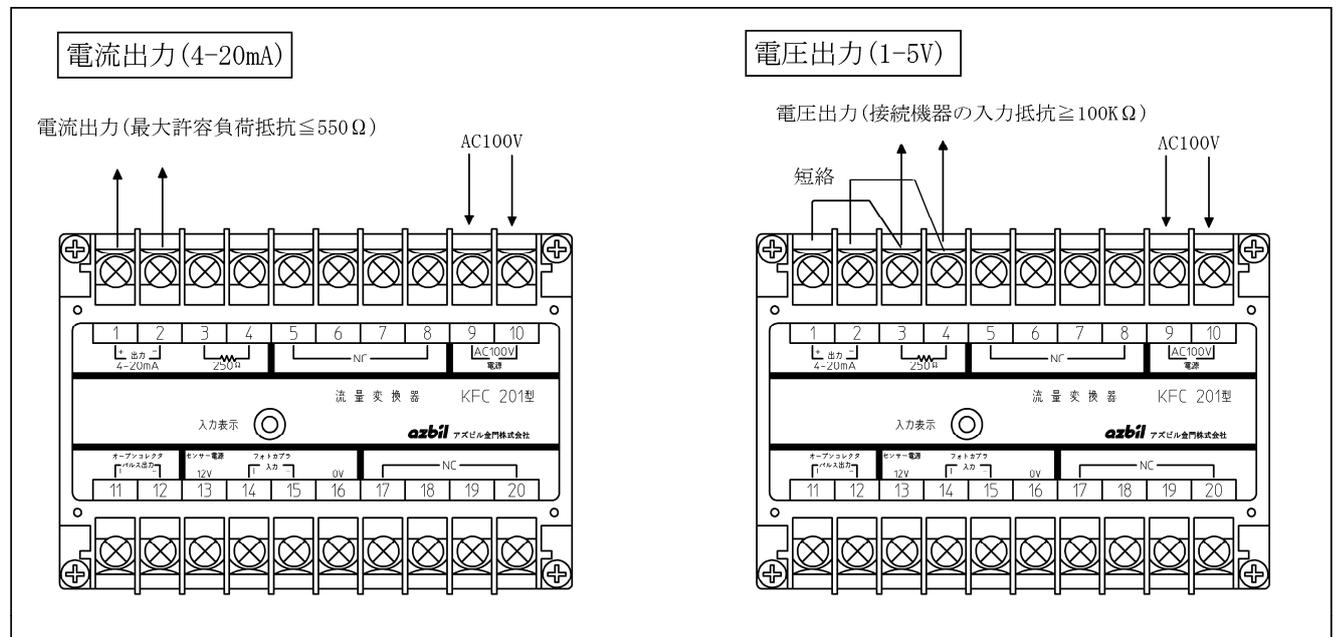
取扱説明

1) 入力信号

接点、または電圧信号が入力されると、入力表示ランプが点滅します。



2) 出力信号



3) フルスケール周波数の設定

フルスケール周波数は、お客様の仕様に従って設定して出荷しております（設定値は銘板をご覧ください）ので、ご使用に際してお客様がフルスケール周波数の設定を行う必要はございません。

フルスケール周波数の設定変更が必要になった場合は、「フルスケール周波数の設定方法」を参照して下さい。

4) 移動平均の設定（記録計等のハンチング対策）

移動平均（出力信号の応答速度）に関しましては、お客様の接続されるメーターの種類に対応して、推奨する値に設定して出荷しております。

しかし、配管内の脈動や圧力変動が激しくて、記録計等において応答速度（ダンピング、ゲイン等）を調整しても記録計等がハンチングを起こす場合には、移動平均の設定を変更して下さい。

移動平均の設定は、装置内部のデジタルスイッチにて行います。

装置上面の四隅にあるネジを外し端子台部を取り外すと、デジタルスイッチ「DS 5」（スイッチの番号は白文字で明記）が表れます。移動平均設定表をご覧になって、デジタルスイッチ「DS 5」の「1番」～「4番」の設定値（ON/OFF）を接続されるメーターの種類に従って変更して下さい。

注）移動平均の設定を変更した場合は、変更後に電源を一旦切って、再投入して下さい。

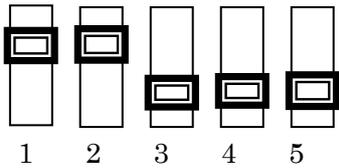
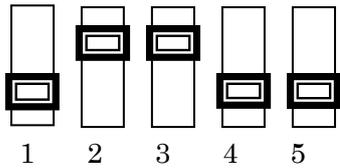
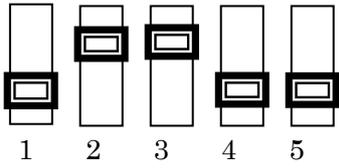
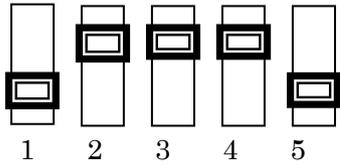
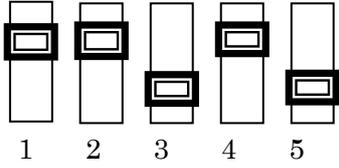
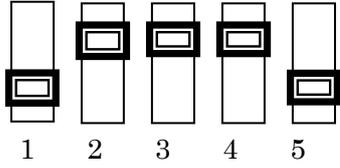
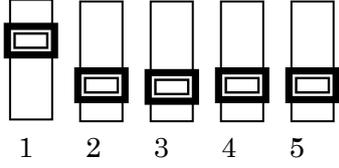
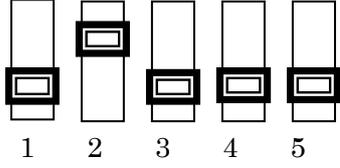
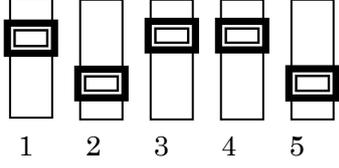
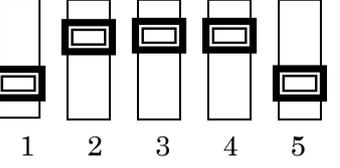
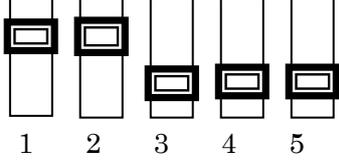
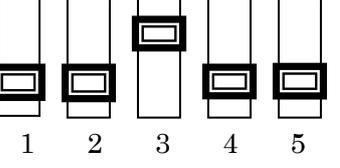
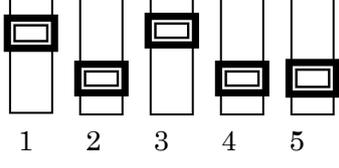
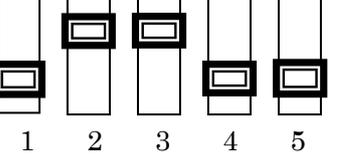
注）「DS 5」の「5番」の設定は、常時OFFにしておいて下さい。

5) ヒューズの交換

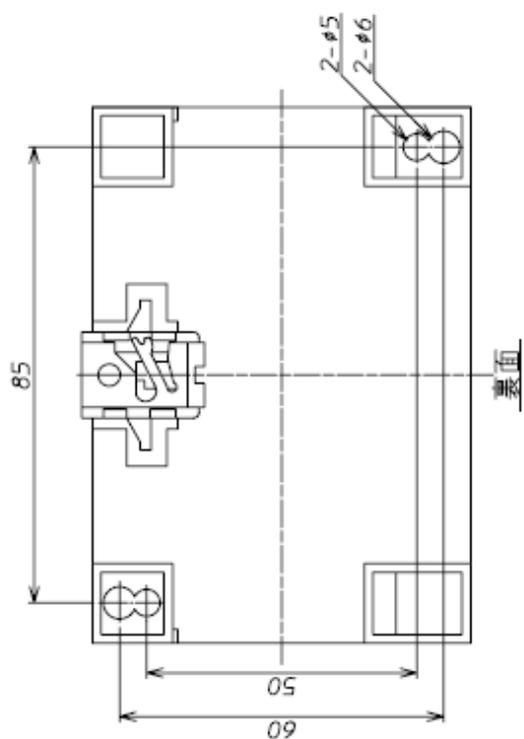
異常サージ等の理由でヒューズが切断した場合には、装置内部のヒューズを交換して下さい。交換するヒューズは、「1. 5 A、ミゼットガラス管ヒューズ」を用いて下さい。

移動平均設定表

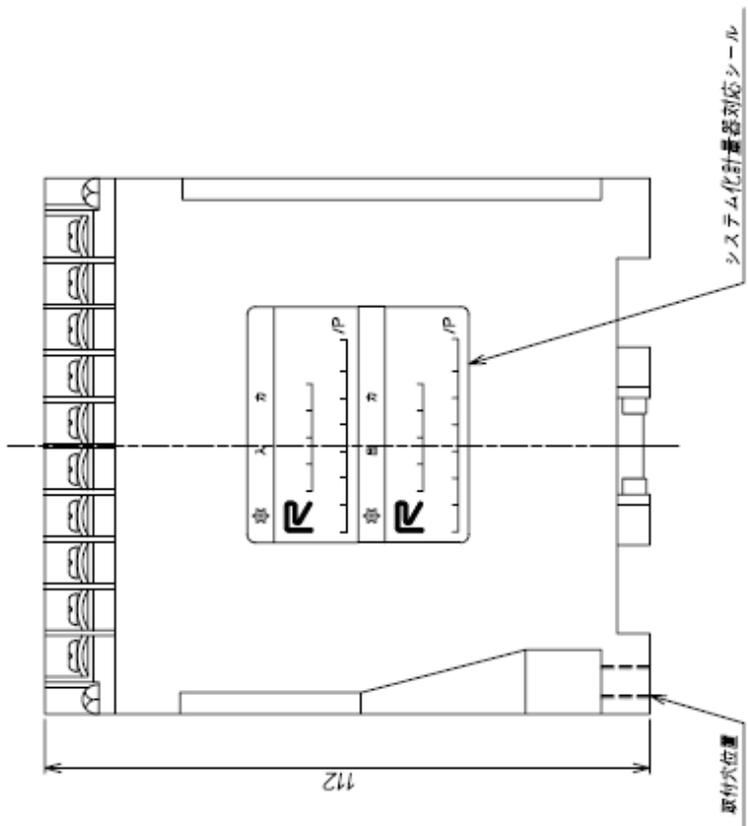
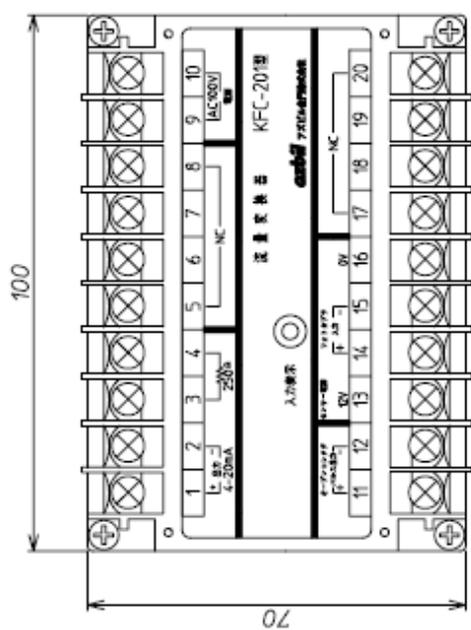
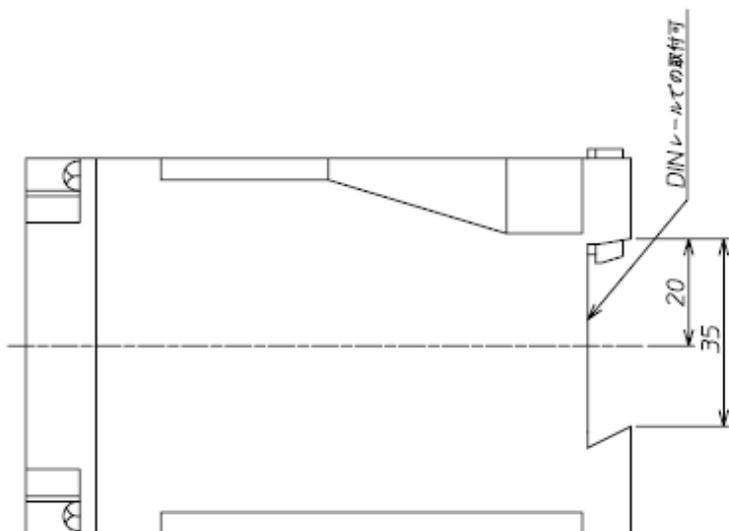
※上部がON、下部がOFF

メーター機種	出荷時	ハンチングがある場合
電子式 (8bit) 水道メーター	 <p>1 2 3 4 5</p>	 <p>1 2 3 4 5</p>
SW型 水道メーター	 <p>1 2 3 4 5</p>	 <p>1 2 3 4 5</p>
CN型・OEX型 電子式CN-Z型 オイルメーター	 <p>1 2 3 4 5</p>	 <p>1 2 3 4 5</p>
QZ型 カントガスメーター	 <p>1 2 3 4 5</p>	 <p>1 2 3 4 5</p>
RS-N型 ガスメーター	 <p>1 2 3 4 5</p>	 <p>1 2 3 4 5</p>
PCK-D40A付 ルーツガスメーター	 <p>1 2 3 4 5</p>	 <p>1 2 3 4 5</p>
補正なしD30付 ルーツガスメーター	 <p>1 2 3 4 5</p>	 <p>1 2 3 4 5</p>

外觀図



表面



取付穴位置

システム化計量器対応シール

結線図

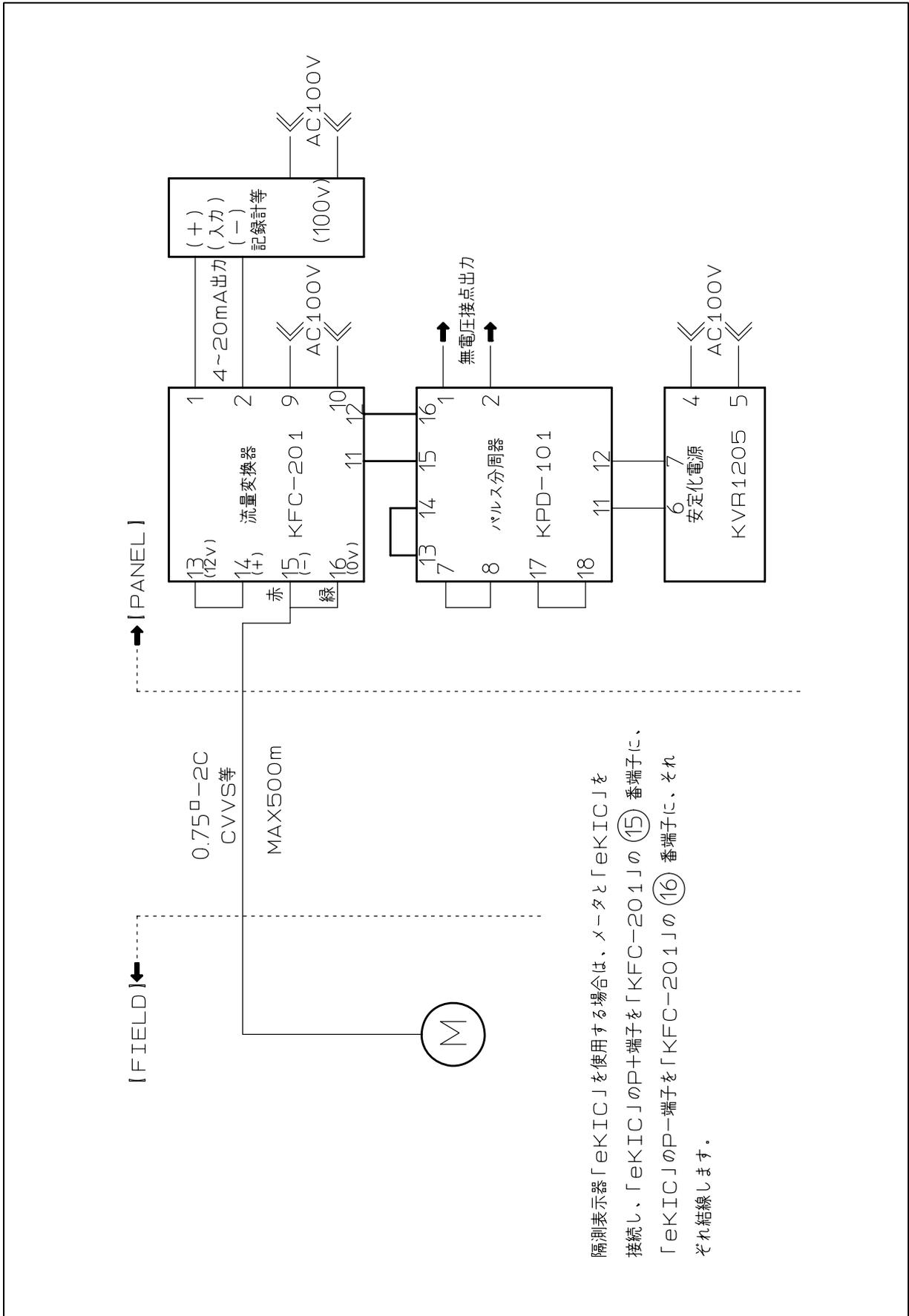
1) 概要

入力信号は、接続されるメーターの種類によって異なります。従って、メーターからの信号線の結線も接続されるメーターの種類により異なります。

以下のメーターについては、結線図が準備されていますので、メーターからの信号線の結線に際しては、ご採用のメーターの機種をご確認の上、該当するメーターの結線図をご覧ください。

①電子式8bit水道メーター使用時	結線図①参照
②SW型水道メーター使用時	結線図②参照
③	結線図③参照
④CN型オイルメーター使用時	結線図④参照
⑤OEX型オイルメーター使用時	結線図⑤参照
⑥QZ型カントガスメーター使用時	結線図⑥参照
⑦RS-N型ガスメーター使用時	結線図⑦参照
⑧PCK-D40A付ルーツガスメーター使用時	結線図⑧参照
⑨補正なしD30付ルーツガスメーター使用時	結線図⑨参照
⑩電子式CN-Z型オイルメーター使用時	結線図⑩参照

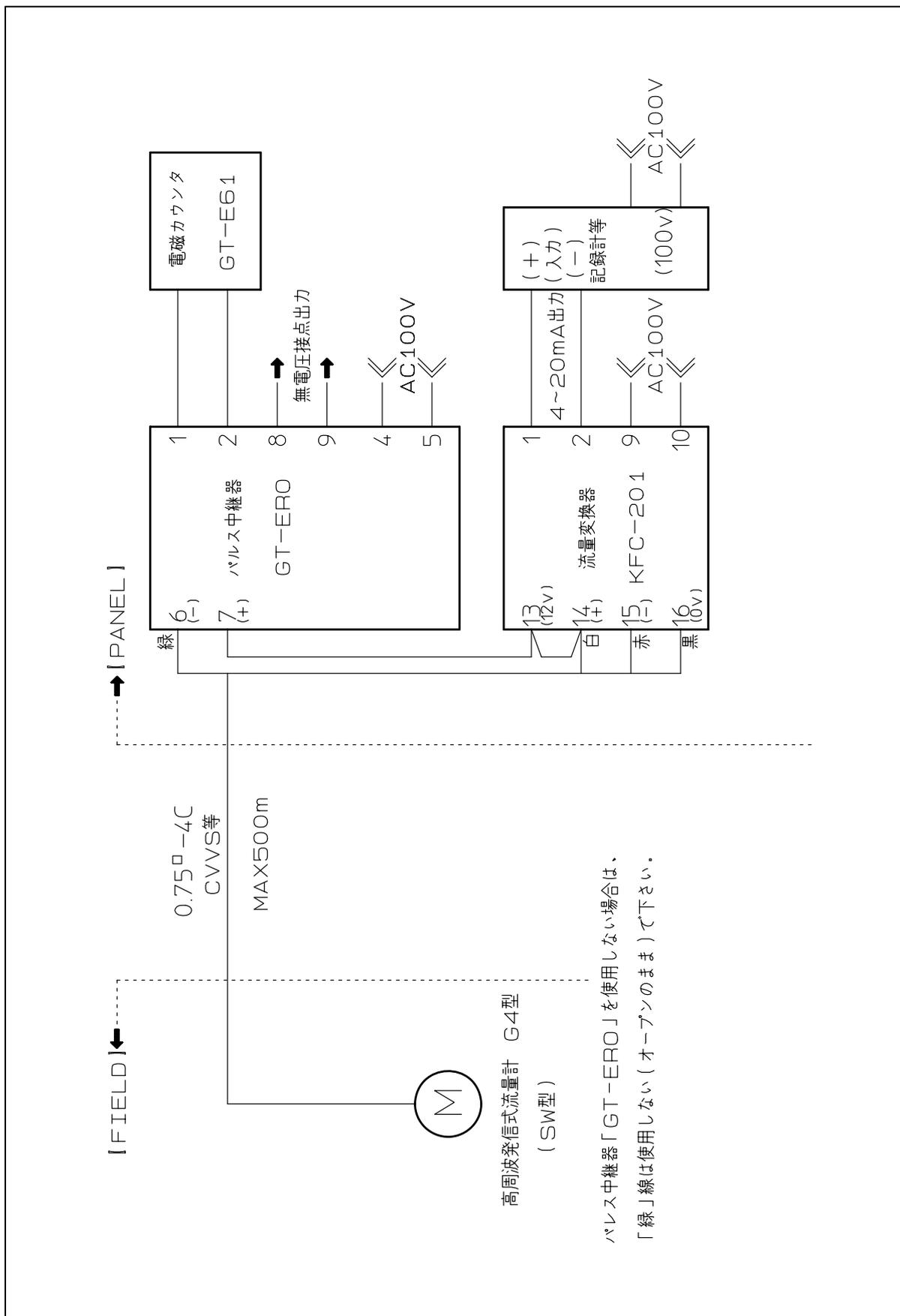
2) 結線図①：電子式8bit水道メーター使用時



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

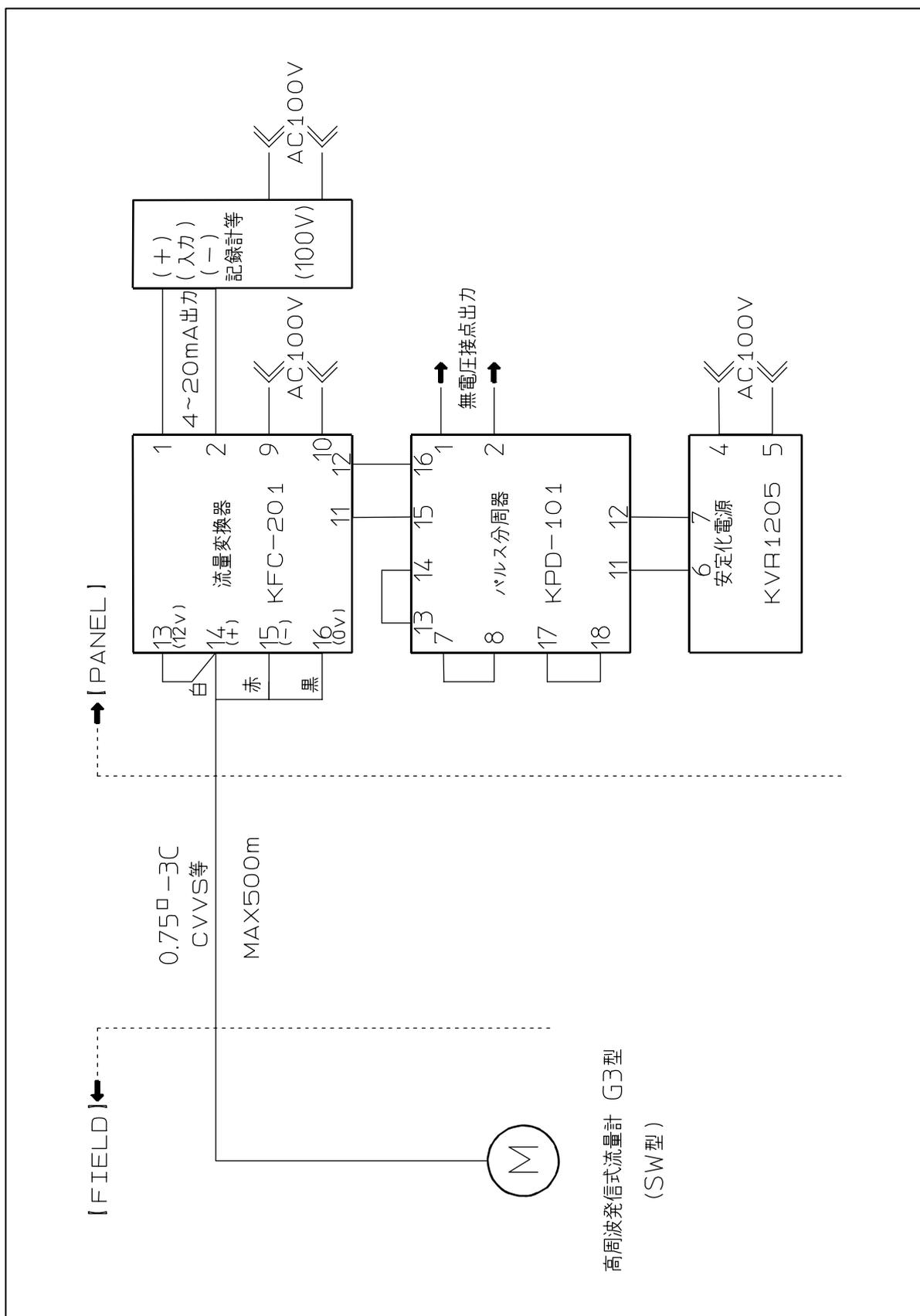
3) 結線図②：SW型水道メーター使用時



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

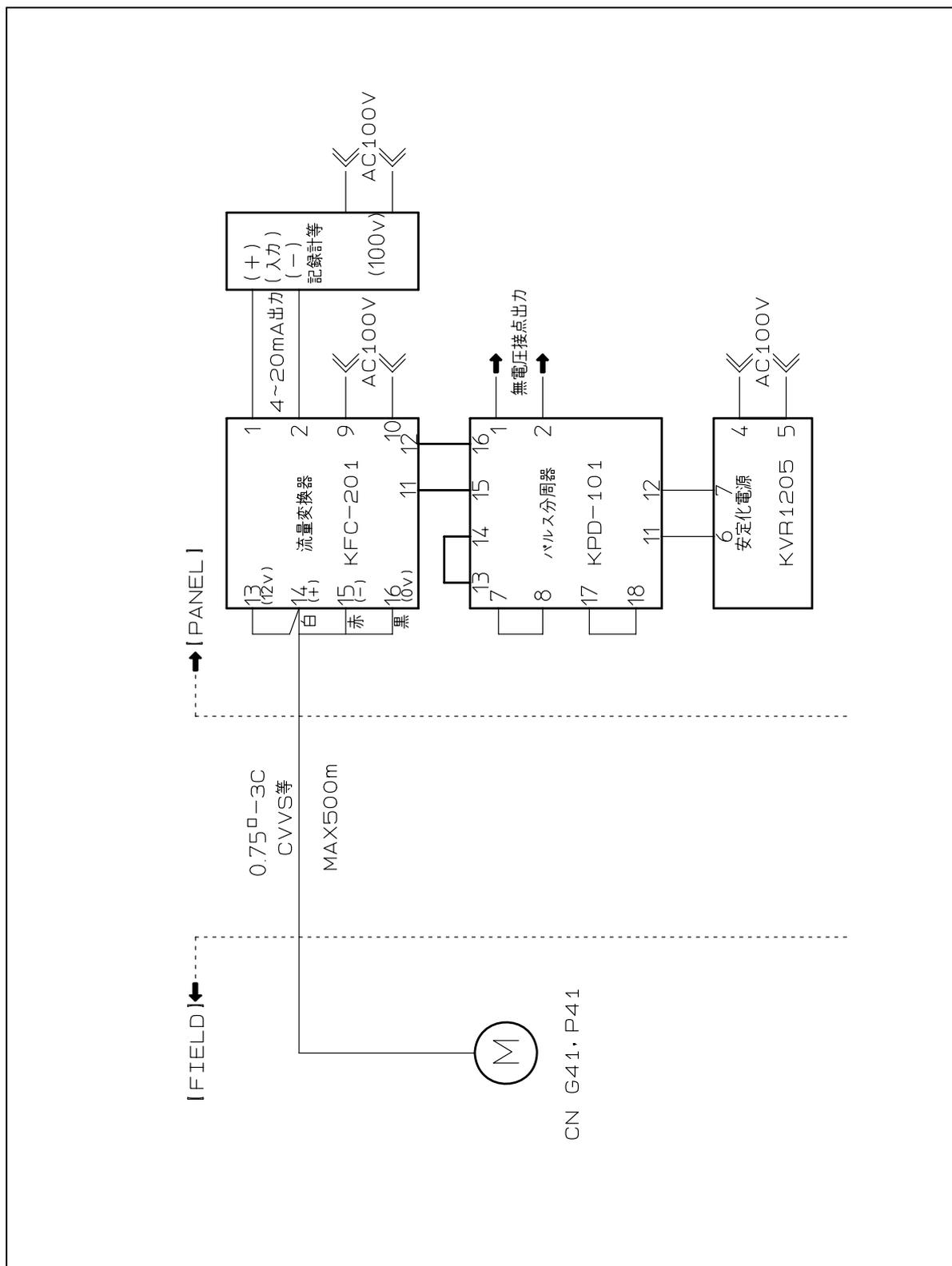
4) 結線図③：SW型水道メーター使用時



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

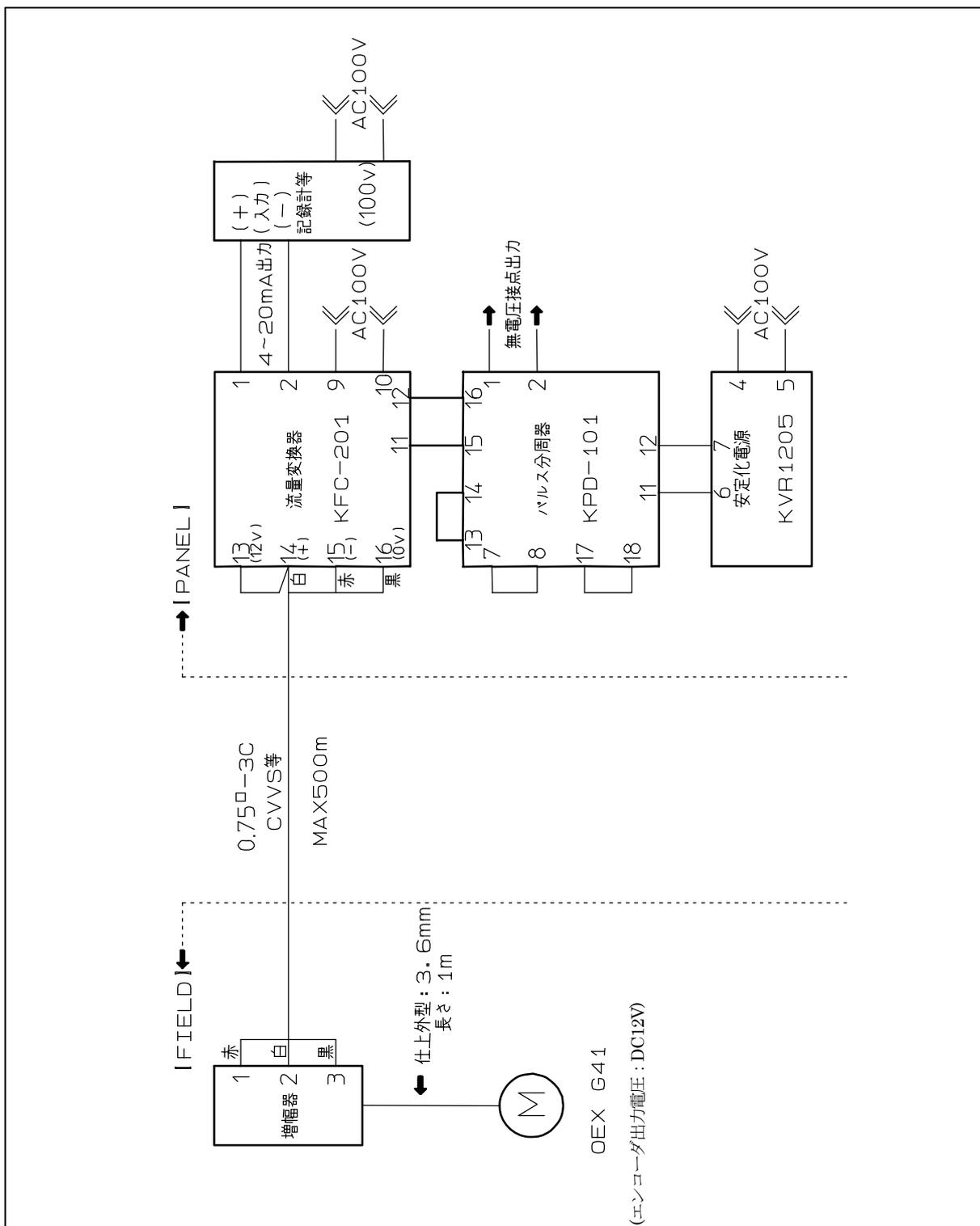
5) 結線図④：CN型オイルメーター使用時



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

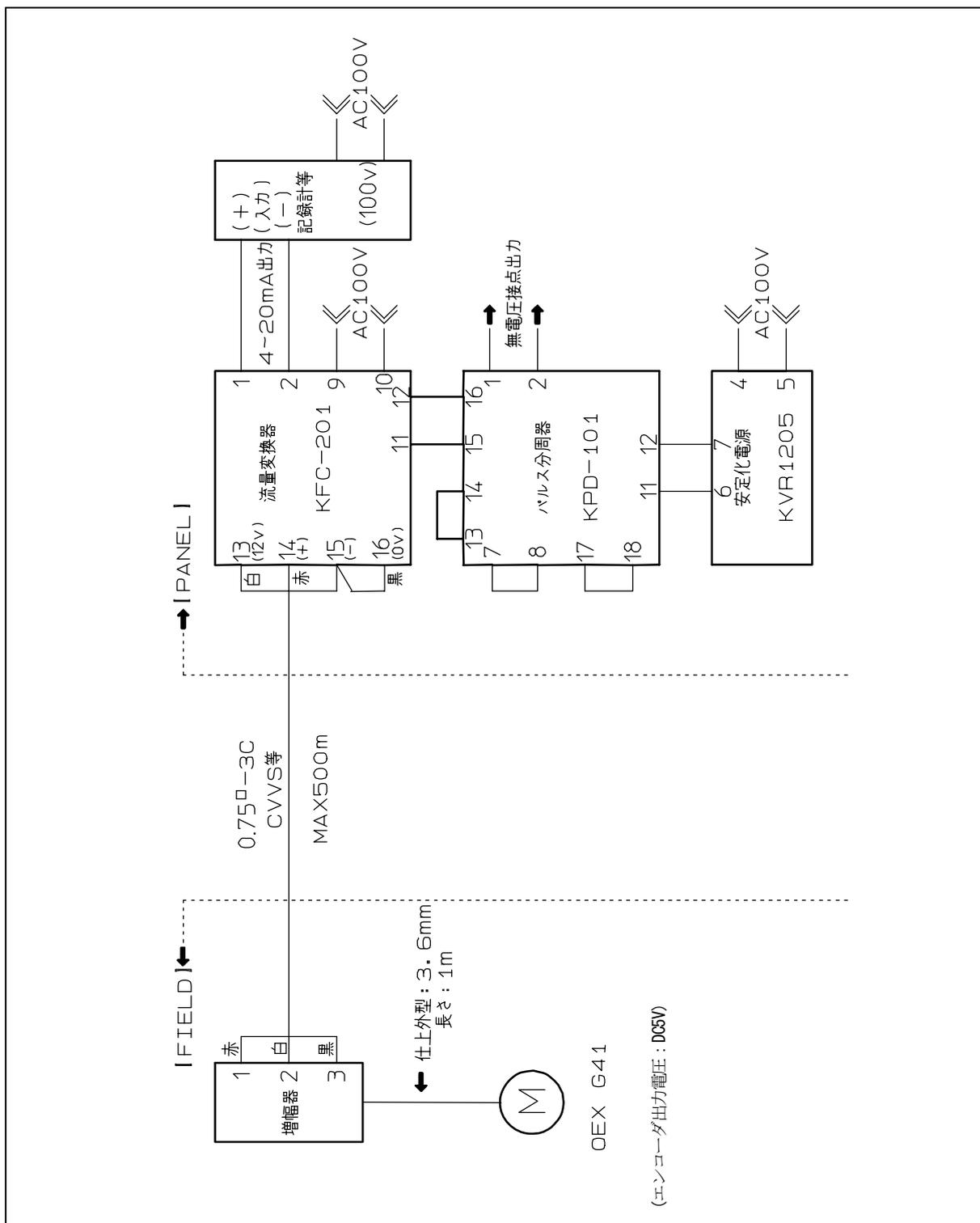
6) 結線図⑤ : OE X型オイルメーター使用時 (エンコーダ出力DC12V仕様)



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

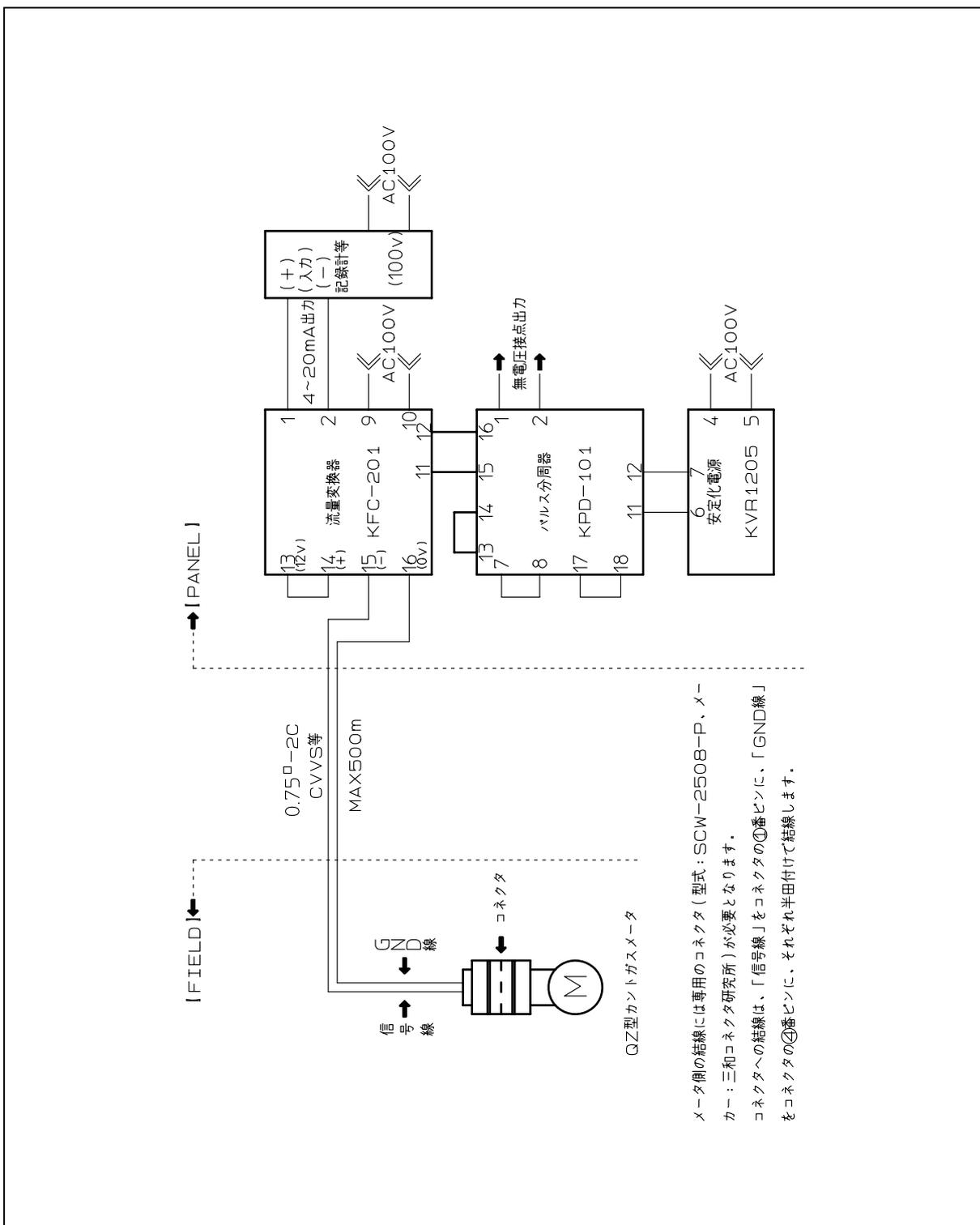
7) 結線図⑥ : OEX型オイルメーター使用時 (エンコーダ出力 DC5V仕様)



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

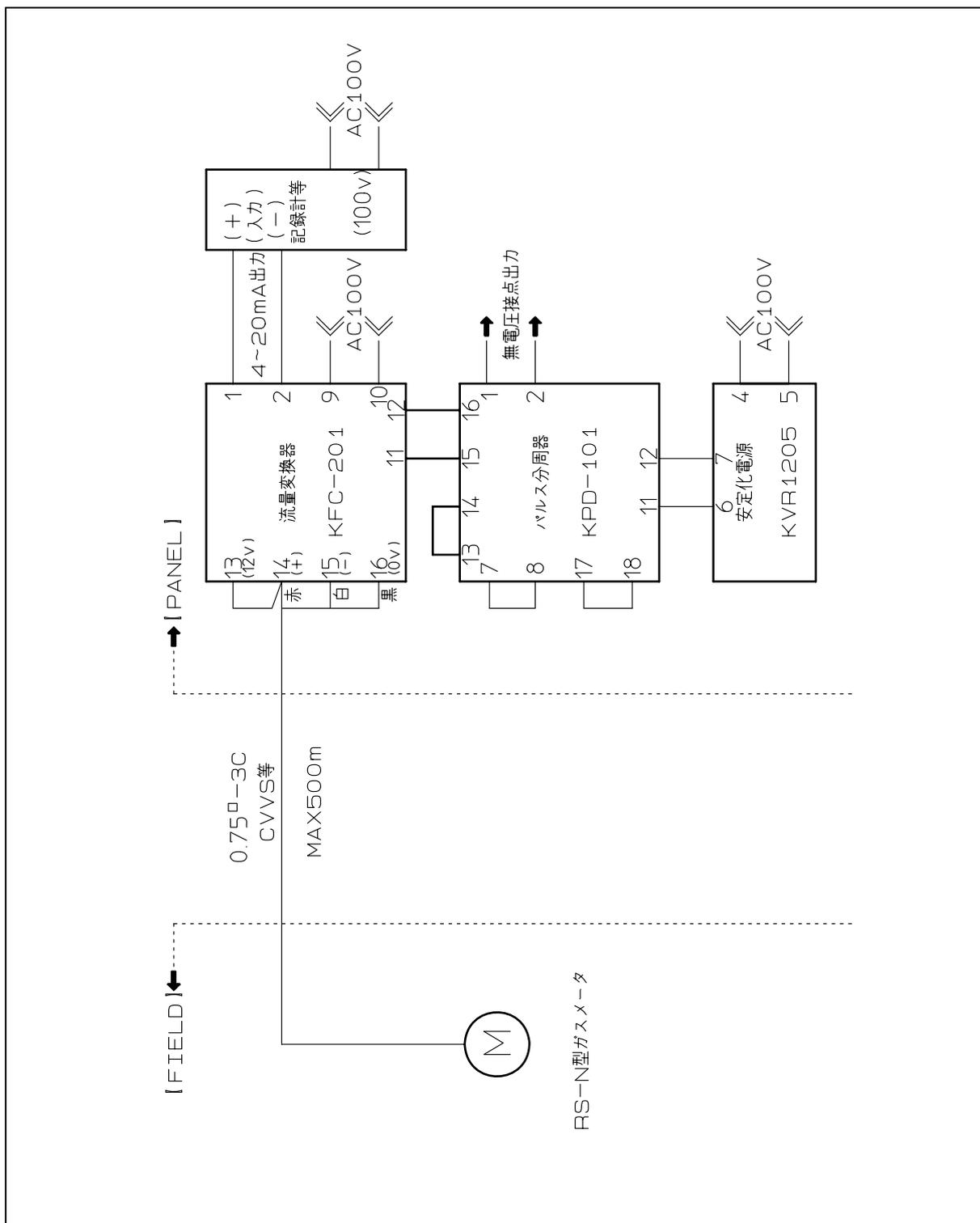
8) 結線図⑦：QZ型カントガスメーター使用時



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

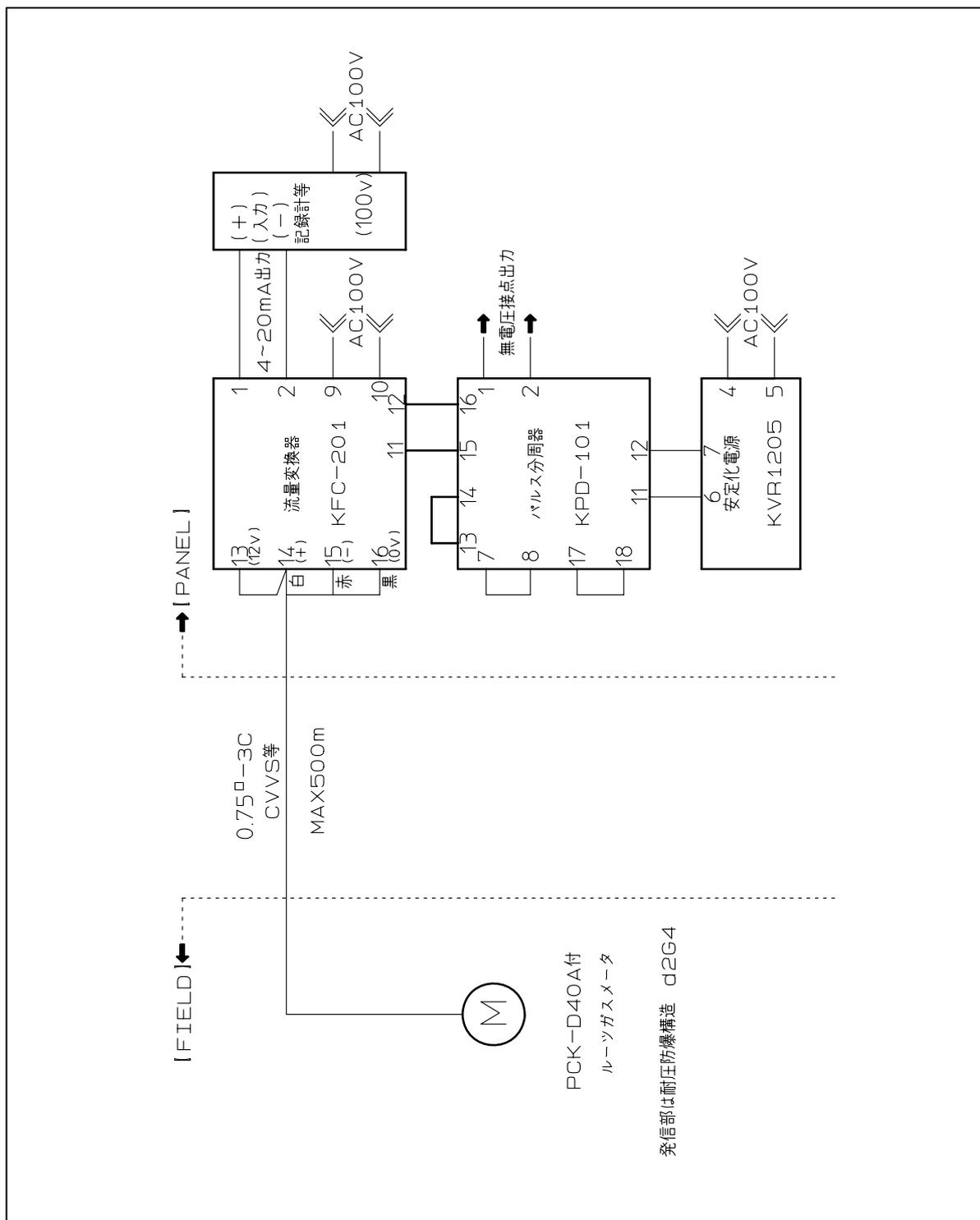
9) 結線図⑧：RS-N型ガスマーター使用時



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

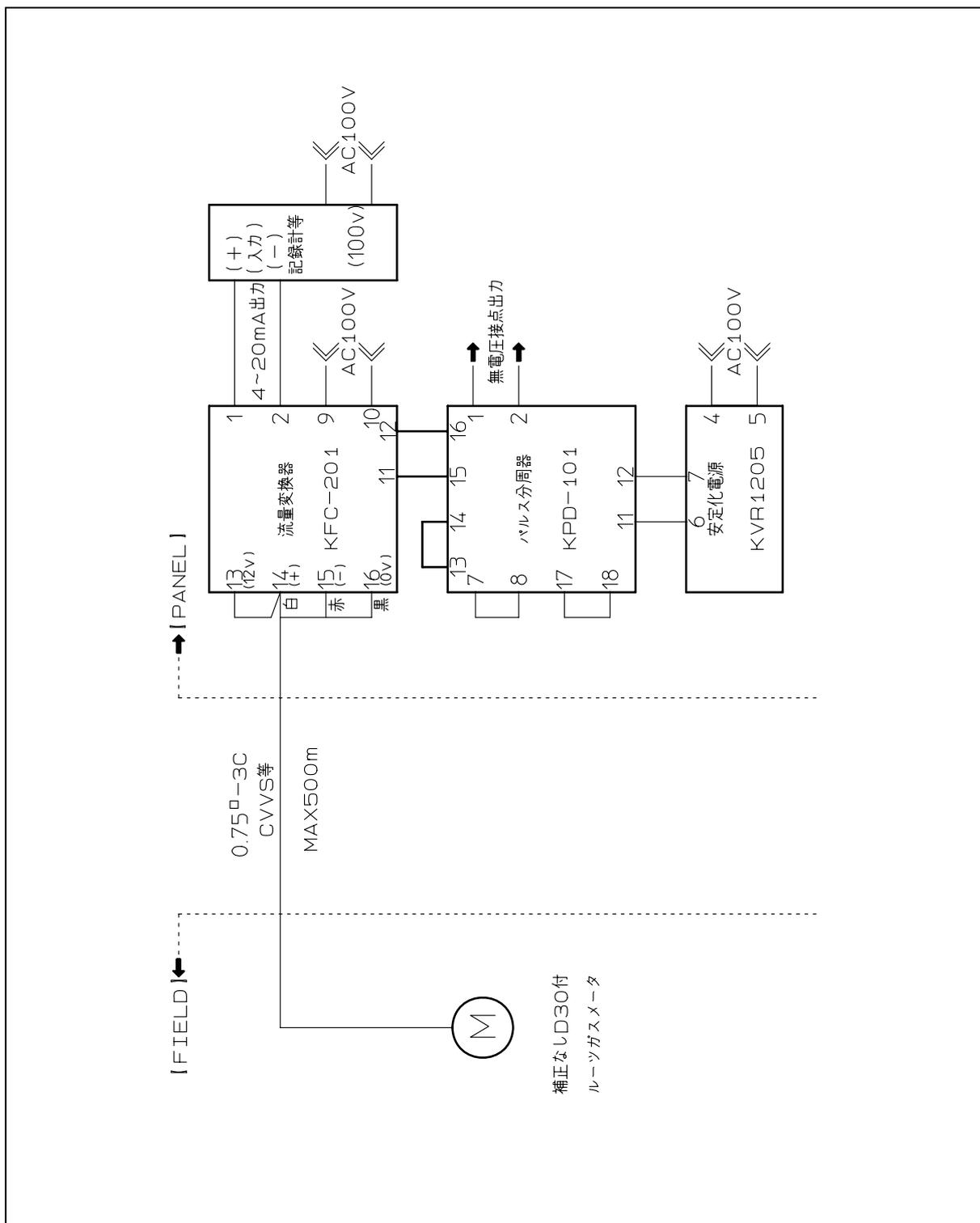
10) 結線図⑨：PCK-D40A付ルーツガスメーター使用時



注)・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

1 1) 結線図⑩：補正なしD30付ルーツガスメーター使用時



注) ・信号ライン、電源ラインには、それぞれ「アレスタ」を入れることを奨励します。

・空き端子を中継用端子として使用することはできません。

フルスケール周波数の設定方法

1) 概要

通常の場合は、お客様の仕様に従って「フルスケール周波数」を設定して出荷をしております（設定値は銘板をご覧ください）ので、ご使用に際してお客様がフルスケール周波数の設定を行う必要はございません。この項目は、フルスケール周波数の設定変更が必要になった場合にご覧下さい。

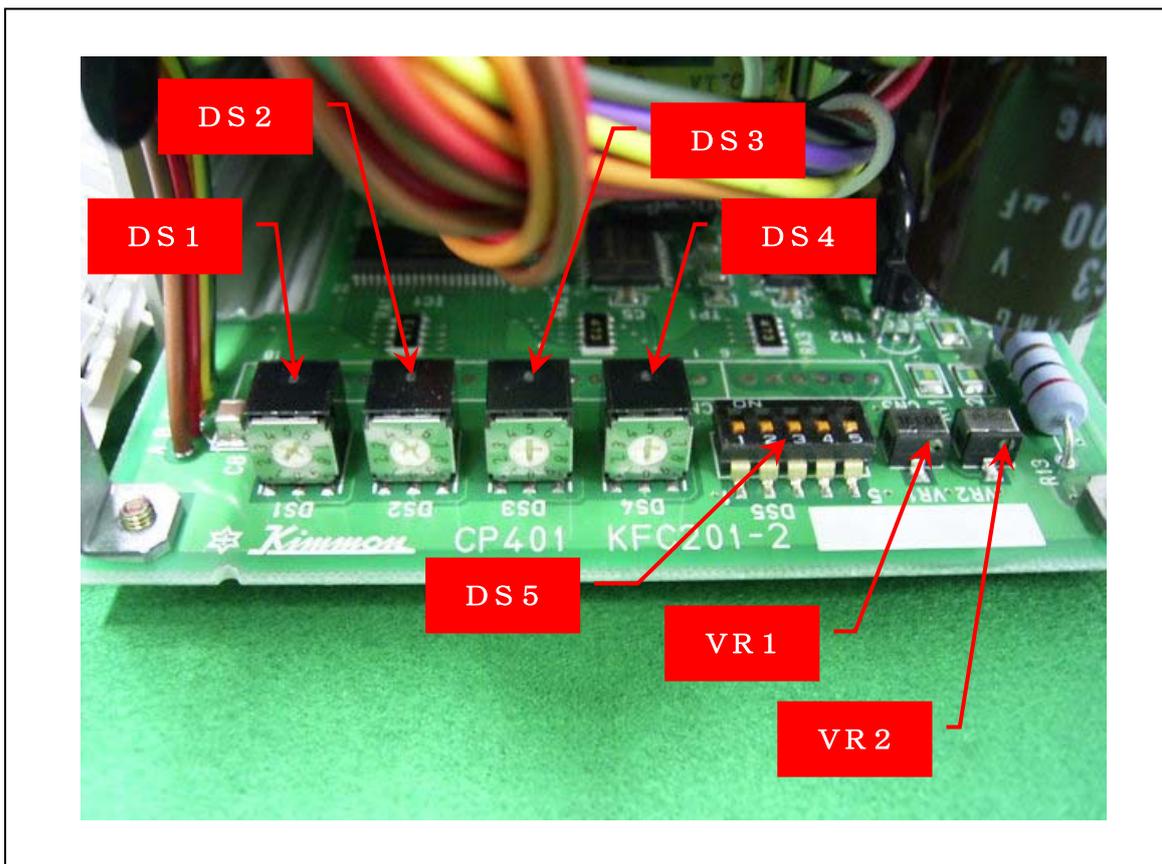
フルスケール周波数の設定値は、接続されるメーターの種類、およびフルスケール流量の設定により異なります。以下のメーターについては設定値表が準備されておりますので、ご採用のメーターの機種・口径をご確認の上、該当するメーターの設定値表をご覧ください。

- ①電子式8 b i t 水道メーター用(新 JIS 対応品)*注
- ②電子式8 b i t 水道メーター用*注
- ③SW型水道メーター用
- ④CN・OEX型水道メーター用
- ⑤QZ型カントガスメーター用
- ⑥RS-N型ガスメーター用
- ⑦PCK-D40A付ルーツガスメーター用
- ⑧補正なしD30付ルーツガスメーター用
- ⑨電子式CN-Z型オイルメーター用

注)：電子式8 b i t 水道メーター用は機種・口径を確認して設定してください。

2) デジタルスイッチの設定

フルスケール周波数の設定は、装置内部のデジタルスイッチにて行います。装置上面の四隅にあるネジを外し端子台部を取り外すと、デジタルスイッチ「DS1」「DS2」「DS3」「DS4」（スイッチ番号は白文字で銘記）が表れます。ここで「DS1」はフルスケール周波数の「10の位」に、「DS2」は「1の位」に、「DS3」は「小数点第1位」に、「DS4」は「小数点第2位」にそれぞれ対応しており、デジタルスイッチの「矢印」が指示している数字が設定値となります。小型のマイナスドライバーを用いて、「矢印」を廻して設定値を変更して下さい。なお、フルスケール周波数の設定範囲は、デジタルスイッチ「DS5」の「4番」の設定値に従います。設定値が「OFF」の場合は「0100～9999」、「ON」の場合は「0400～9999」となります。



注) フルスケール周波数の設定を変更した場合は、変更後に電源を一旦切って再投入して下さい。

注) 「VR1」、「VR2」は内部回路の調整用のボリュームです。出荷時に調整してありますので、触らないで下さい。

(「VR1」・・・ゼロ調整用、「VR2」・・・スパン調整用)

3) 例 EKD W 5 0 mmでフルスケール流量が 20m³/h の場合のフルスケール周波数

「EKDW 5 0 mm」は電子式 8 b i t 水道メーター（新 J I S 対応品）ですので、電子式 8 b i t 水道メーター（新 J I S 対応品）の設定値表をご覧ください。

機 種	口 径 (mm)	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (H z)
EKD W	5 0	0. 2 0 8 2 0	2 0. 0	2 6. 6 8

この設定値表では、「EKDW 5 0 mm」に対するフルスケール周波数の設定値については、フルスケール流量が「20. 0 m³/h」の場合について書いてあります。

従って、求めるフルスケール周波数は設定値表より「26. 68 Hz」となりますので、内部のデジタルスイッチの設定を「2668」とします。

→

DS 1	DS 2	DS 3	DS 4
2	6	6	8

※スイッチの順番に注意して下さい。

4) 例 EKD W 5 0 mmでフルスケール流量 3 0 m³/h の場合のフルスケール周波数

上記のように、「EKDW 5 0 mm」に対するフルスケール周波数の設定値については、設定値表ではフルスケール流量が「20 m³/h」の場合の設定値については書かれておりますが、この例のようなフルスケール流量が「30 m³/h」の場合の設定値については書かれておりません。このような場合には、フルスケール周波数の設定値は計算して求めることになります。

フルスケール周波数の算出は、以下の式に従います。

$$\text{フルスケール周波数} = \frac{\text{希望するフルスケール流量 (m}^3/\text{h)} \times 1000}{\text{パルスの重み (L/パルス)} \times 3600}$$

$$\text{または} = \frac{\text{希望するフルスケール流量 (L/h)}}{\text{パルスの重み (L/パルス)} \times 3600}$$

$$\text{または} = \frac{\text{希望するフルスケール流量 (L/s)}}{\text{パルスの重み (L/パルス)}}$$

この例の場合は、希望するフルスケール流量は「30 m³/h」、またパルスの重みは設定値表より「0. 20820 L/パルス」となりますので、求めるフルスケール周波数は、

$$\text{フルスケール周波数} = \frac{30 \times 1000}{0. 20820 \times 3600} = 40. 03 \text{ (H z)}$$

となります。

このように、メーターが「EKDW 5 0 mm」でフルスケール流量が「30 m³/h」の場合のフルスケール周波数は計算により「40. 03 Hz」となりますので、内部のデジタルスイッチの設定を「4003」とします。

→

DS 1	DS 2	DS 3	DS 4
4	0	0	3

※スイッチの順番に注意して下さい。

フルスケール周波数設定値表

1) 電子式8bit水道メーター(新JIS対応品)

機種	口径 (mm)	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)
EKDA	13 (S)	0.01688	1.0	16.46
	20, 25	0.02984	2.0	18.62
	30, 40	0.06600	5.0	21.04
EKDL	13 (L)	0.01652	1.0	16.81
	25 (L)	0.02984	2.0	18.62
EKDS	40, 50	0.09746	10.0	28.50
EKDW	50	0.20820	20.0	26.68
	75	0.33380	50.0	41.61
	100	0.63600	100.0	43.68
EFDW	50	0.20820	20.0	26.68
	65, 75	0.33380	50.0	41.61
	100	0.63600	100.0	43.68
EFDT	50	0.20820	20.0	26.68
	65, 75	0.33380	50.0	41.61
	100	0.63600	100.0	43.68

<<2011.04.25>>

注) : 電子式8bit水道メーター用は機種・口径を確認して設定してください。

2) 電子式8bit水道メーター

機種	口径 (mm)	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)
EPB	13, 13L	0.01688	1.0	16.46
EKB	20, 25	0.02540	2.0	21.87
	30, 40II	0.06660	5.0	20.85
	40	0.08336	5.0	16.66
EKA	50, 50AII	0.14900	20.0	37.29
	50I	0.34660	20.0	16.03
	75	0.77300	50.0	17.97
	75AII	0.36620	50.0	37.93
	100	1.36500	100.0	20.35
	100AII	0.71220	100.0	39.00
EWS	40	0.09526	10.0	29.16
	50	0.20180	20.0	27.53
	S50	0.09520	10.0	29.17
	65, 75	0.58000	50.0	23.95
	100, 125	1.19800	100.0	23.19
	150	4.56600	100.0	06.08
	200	11.32000	200.0	04.91
EWP	40	0.09630	10.0	28.85
	S50	0.09640	20.0	57.63
EWX	150	2.61400	100.0	10.63
	200	7.37000	200.0	07.54
	250	14.74000	300.0	05.65
EW	50	0.14140	20.0	39.29
	75	0.53000	50.0	26.21
	100	1.07500	100.0	25.84
	150	2.68400	100.0	10.35
	200	6.10000	200.0	09.11
	250	15.56000	300.0	05.36

<<1999.07.15>>

注) : 電子式8bit水道メーター用は機種・口径を確認して設定してください。

3) SW型水道メーター

機 種	口 径 (mm)	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (L/s)	フルスケール周波数 (Hz)
SW	50	0. 3 1 2 5 0	1 0	3 2. 0 0
	65	0. 3 1 2 5 0	1 0	3 2. 0 0
	75	0. 4 1 6 6 7	2 0	4 8. 0 0
	100	0. 4 4 6 4 3	3 0	6 7. 2 0
	125	0. 8 3 3 3 3	3 0	3 6. 0 0
	150	0. 8 9 2 8 6	3 0	3 3. 6 0
	200	2. 0 8 3 3 3	5 0	2 4. 0 0
	250	2. 2 3 2 1 4	5 0	2 2. 4 0
	300	3. 5 7 1 4 3	1 0 0	2 8. 0 0
	350	4. 4 6 4 2 9	1 0 0	2 2. 4 0
	400	6. 2 5 0 0 0	1 5 0	2 4. 0 0
	450	8. 3 3 3 3 3	2 5 0	3 0. 0 0
	500	8. 9 2 8 5 7	3 0 0	3 3. 6 0
	600	1 5. 6 2 5 0 0	3 0 0	1 9. 2 0
	700	2 0. 8 3 3 3 3	4 5 0	2 1. 6 0
	800	2 2. 3 2 1 4 3	6 0 0	2 6. 8 8
900	3 1. 2 5 0 0 0	9 0 0	2 8. 8 0	

<<1996. 01. 25>>

4) CN・OEX型オイルメーター

機種	口径 (mm)		パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (L/h)	フルスケール周波数 (Hz)	
CN G41	06	10	0.002	300	41.67	※
	06	20	0.00613	1000	45.35	
	10S	25	0.03614	5000	38.43	
	10	25	0.05544	8000	38.95	※
	10	40	0.05705	16000	77.90	
	15	40	0.18199	25000	38.16	※
	15	50	0.18199	25000	38.16	
	20	50	0.3226	50000	43.06	※
	20	80	0.3226	50000	43.06	※
	25	80	0.4994	70000	38.93	※
	25	100	0.4994	70000	38.93	※
OEX G41		20	0.01667	1500	25.00	
		25	0.01667	2500	41.66	

<<2001.04.06>>

※製造中止品

5) QZ型カントガスメーター

機種	型式	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)
QZ	100	10.0	100	02.78
	250	10.0	250	06.94
	400	100.0	400	01.11

<<1992.08.25>>

※QZ型カントガスメーターは、『単位パルス』設定でご使用下さい。

無単位パルスの場合、フルスケール周波数が100Hzを超えるため、KFC-201では使用できません。

6) RS-N型ガスメーター

<新号数>

機種	型式	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)
RS	N2	0.009	2	62.73
	N4	0.017	4	65.36
	N6	0.017	6	98.04
	N10	0.04	10	69.44
	N16	0.04	14	97.22
	N25	0.09	25	77.16
	N40	0.2	40	55.56
	N65	0.4	65	45.14
	N100	0.4	100	69.44

<<2010.09.28>>

注) RS-Nの場合、器差補正前の流量になりますのでご注意ください。

<旧号数>

機種	型式	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)	
RS	N2	0.006	2	92.59	
	N3	0.009	3	92.59	
	N5	0.017	5	81.70	
	N7	0.017	6	98.04	
	NN10	0.04	10	69.44	
	NN15	0.04	14	97.22	
	N30	0.09	30	92.59	
	N50	0.2	50	69.44	
	N90	0.4	90	62.50	
	N120	0.4	120	83.33	
	NDHP5	0.01	3	83.33	※
	NDHP10	0.1	10	27.78	※
	NDHP15	0.1	15	41.67	※
	NDHP30	0.1	30	83.33	※

<<2001.08.07>>

注) RS-Nの場合、器差補正前の流量になりますのでご注意ください。

※製造中止品

7) PCK-D40A付ルーツガスメーター

機種	型式	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)
R	50	10.0	200	05.56
	100	10.0	400	11.11
	125	10.0	500	13.89
	150	10.0	600	16.67
	200	10.0	800	22.22
	300	10.0	1200	33.33
	500	100.0	2000	05.56
	700	100.0	2800	07.78
	1000	100.0	4000	11.11
	1500	100.0	6000	16.67
RL	2000	100.0	8000	22.22

<<1992.08.25>>

注) 「L」は、基準圧力に換算した体積を示します。

8) 補正なしD30付ルーツガスメーター

機種	型式	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)
R D30	50	0.5	60	33.33
	100	1.0	120	33.33
	125	1.0	150	41.66
	150	5.0	200	11.11
	200	5.0	250	13.88
	300	5.0	400	22.22
	500	5.0	600	33.33
	700	5.0	1000	55.55
	1000	5.0	1200	66.66
	1500	50.0	2000	11.11
RL D30	2000	50.0	2500	13.88
	2500	50.0	3000	16.66
	3000	50.0	4000	22.22
	4000	50.0	5000	27.77
	5000	50.0	6000	33.33

<<1992.08.25>>

9) 電子式CN-Z型オイルメーター

機種	口径 (mm)	パルスの重み (L/パルス)	フルスケール流量 (m ³ /h)	フルスケール周波数 (Hz)
0510Z	10	0.00264	0.3	31.57
0620Z	20	0.00990	1.0	28.06
10S25Z	25	0.06000	8.0	37.04

<<1992.08.25>>

注) CN-Z型オイルメーターは、器差調整のためにパルスの重みがメーターごとに数%異なります。
この設定値表においては、パルスの重みは標準の値を示しておりますが、メーターの銘板と異なる
 場合には、フルスケール周波数の設定値は計算して求めて下さい。

絶縁耐圧試験について

絶縁耐圧試験を行う場合は、KFC-201を外して行って下さい。またKFC-201を接続した状態で行う場合は、定格電圧以上の絶縁耐圧試験は行わないで下さい。

調整について

流量変換器KFC-201は出荷時に0調整を行っているため再調整の必要はありませんが、調整を行う場合は下記の方法で0調整を行って下さい。

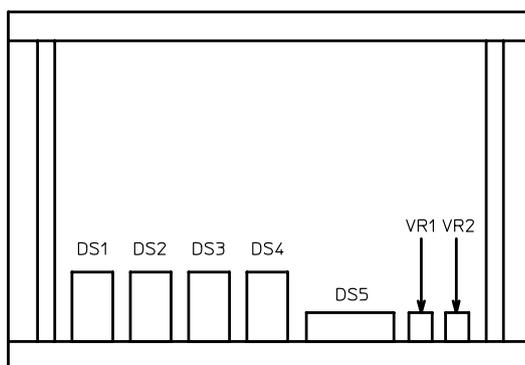
調整の方法

0調整をする場合は、流量変換器にAC100Vを供給した状態で行って下さい。ただし、調整の際は十分注意して作業を行って下さい。

【必要な道具】

- ・ プラス、マイナスドライバー
- ・ 電流計（精度の高いもの）

- ① 正面ケース蓋の4つのネジを外します。
- ② 下記のように内部にデジタルスイッチ（DS）とボリューム（VR）があります。



- ③ 各々のスイッチとボリュームの意味は下記の通りです。
 - DS1～DS4 …… フルスケール周波数設定
 - DS5 …… ハンチング対策用スイッチ
 - VR1 …… ゼロ点調整
 - VR2 …… スパン調整（動かさないで下さい）
- ④ 変換器の1番端子と2番端子に精度の良い電流計を接続し、入力信号がない状態で4mAになる様、VR1で調整して下さい。（小さいマイナスドライバーが必要です）
- ⑤ VR2はスパン調整なので、動かさないで下さい。
- ⑥ 調整後は蓋をしっかりと取り付けて下さい。

